



2次元イメージ検証機 REA VeriCube

1D/2D シンボルを高精度に検証

高解像度CMOSカメラによるコンパクトなバーコード検証機です。カメラモジュールを交換することにより、様々なサイズのバーコードシンボルや2次元シンボルを高精度に検証できます。また、縦、横、逆さまの3方向から計測できますので、あらゆるシンボルを最適位置で測定できます。



◆ 国際規格で検証

ISO/IEC 15415 に適合した 2 次元シンボルの検証と ISO/IEC 15416 (JIS-X-0520) に適合したバーコードシンボルの検証ができます。検証精度は、ISO/IEC 15426-1 (JIS-X-0521-1) と ISO/IEC 15462-2 の適合規格に準拠しています。また、ISO/IEC TR 29158 によるダイレクトパーツマーキング (DPM) にも適合しています。

◆ 様々な光源により、DPM の検証も可能

ISO/IEC TR 29158 に適合したダイレクトパーツマーキングの検証が可能です。赤色または白色の光源を持ち、4 方向から 45° の照射角で照射しますので、正確な測定が可能です。定義された角度、距離、照明に準拠した測定により、正確で再現可能な品質評価を行うことができます。DPM ソフトウェアは、オプションです。

◆ カメラモジュール交換により分解能を調整

500 万画素 (2,592 × 1,944 ピクセル) の高解像度 CMOS カメラにより、高精度な検証が可能です。また、4 種のカメラモジュールを交換することにより、シンボルサイズに適した分解能と読取範囲を選択できます。カメラ内蔵の高精度カメラモジュールは、外乱光の影響を受けないように設計されています。

◆ 三方向で検証、製薬にも対応

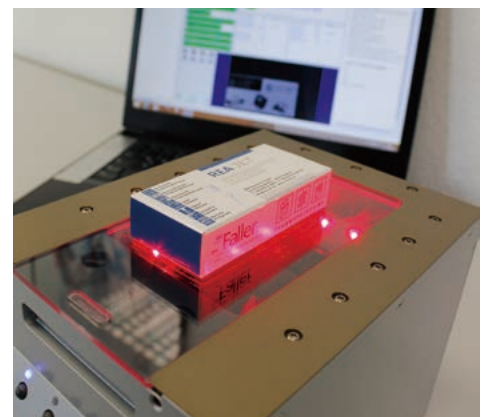
測定対象の縦置き、横置き、逆さま置きの三方向に対応しているため、どこに表示されたシンボルでも正確に測定することができます。標準モデルは上部プレートが 13 個のネジで固定されていますが、製薬モデルはネジ穴なしの上部プレートを備えています。これは、表面を簡単かつ速やかに清掃することが求められる分野に適しています。

◆ 容易な検証プロセス

ライブカメラによりシンボルの位置を容易に調整できますので、暗室など暗い場所で外乱光の影響を受けずに測定することができます。これによりデータの再現性を高くできます。また、A/4、B/3、C/2、D/1 の検証グレードで合否判定が設定でき、合否 (Pass/Fail) は、カラー LED で表示されます。

◆ 容易なデータ管理

VeriCube は、測定ヘッド、広い測定範囲を持つカメラモジュール、および、Windows ベースの PC 評価ソフトウェア REA TransWin32 (日本語対応) で構成されています。設定プロファイルや検証データは、LAN 接続により PC で管理します。また、検証結果を PC に保存し汎用プリンタに印刷できます。PC 操作には、特別なドライバインストールは必要ありません。



■ 検証仕様

光源	赤色LED 660nm、白色LED 4000K 照射角45° (赤色、白色)
読取方式	CMOSカメラ (2,592×1,944ピクセル)
測定開口径	カメラモジュール表を参照
測定シンボル サイズ	カメラモジュール表を参照
測定2D シンボル	QR Code、GS1 QR Code、Micro QR Code、 DataMatrix、GS1 DataMatrix、AztecCode、PDF417、 GS1 Databar Composite
測定1D シンボル	EAN/JAN/UPC (アドオン)、ITF (Interleaved 2 of 5)、 Code39、Code32、Code128、GS1-128、 GS1 Databar
オプション シンボル	IATA 2 of 5、Code39 Full ASCII、Code93、 Codabar (NW-7)、MSI、Plessey、Code39 HIBC、 Code128 HIBC、コンビニ振込バーコード、他
フォーマット	GS1データ構造、ISO/IEC 15418 / ANS MH10.8.2データ 構造、EFPIA and PPN構造 (欧州医薬品)、チェックデジット 設定、シンボルサイズ設定
検証規格	2次元シンボル ISO/IEC 15415、ISO/IEC TR 29158 (DPM) 1次元シンボル ISO/IEC 15416、JIS-X-5020
検証機規格	ISO/IEC 15426-1 (JIS-X-0521-1)、ISO/IEC 15426-2
校正	付属のキャリブレーションカードとテストツールによる 月次の校正と文章化
測定方法	縦置き、横置き、逆さま置き
検証 ソフトウェア	TransWin32 (標準添付) Windows 7/8/8.1/10 (32bit/64bit)対応

■ 電気、機械仕様

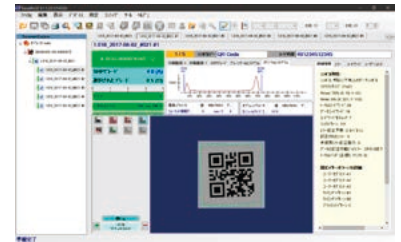
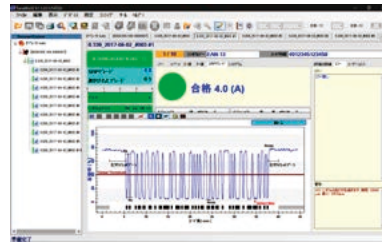
CPU	ARM9 32bit
OS	Linux
メモリー	不揮発性フラッシュメモリー
キー	電源、スキャン、カスタマイズ (3キー)
表示	電源LED、ステータスLED
インターフェース	RJ45 LAN: ネットワーク用、PC接続用
使用温度範囲	+5 °C to +40 °C
保存温度範囲	-20 °C to +70 °C
使用湿度範囲	80%以下 (非結露)
防塵・防滴	IP20
電源	パワーオーバーイーサネットPoE電源 (100V~240V)
外形寸法	200(L)×150(W)×150(H)mm、210(L)mm キーパネル含む
重量	2,600g
付属品	カメラモジュール (焦点距離16mm)、PoE、ACケーブル、イー サネットケーブル3m (2本)、USBスティック (TransWin32ソ フトウェア/ドキュメント)、キャリブレーションカード、白レベ ルキャリブレーションカード、反射防止ガラスプレート、テスト レポート、PVCビューカバー、布ビューカバー、防塵カバー、英 文マニュアル、日本語簡易マニュアル、アルミニウムケース

■ カメラモジュール仕様

焦点距離	視野	X寸法 (代表値)	X寸法 (最小値)	ピクセルサイズ
8 mm	114×76 mm	0.44 mm	0.25 mm	44 μm
12 mm	85×63.5 mm	0.33 mm	0.19 mm	33 μm
16 mm	63.5×47.5 mm	0.25 mm	0.15 mm	25 μm
25 mm	37.5×27.7 mm	0.14 mm	0.09 mm	14.5 μm

■ データ管理ソフトウェア TransWin32

TransWin32 は、PC 画面への表示、PC への保存、PC から
の出力、及び、汎用プリンタへの印刷を行います。また、PC
からリモートで制御したり、機能設定ができます。更に、PDF
Writer により検証結果の PDF ファイルが作成できます。



■ CCD式ポータブル検証機 REA Check ER

バッテリー搭載のCCD式バーコード検証機です。測定シンボル長75mm、
測定開口径は、0.127mm/0.15mm/0.20mm/0.25mmです。
JAN、GS1 Databar、GS1-128 (コンビニ振込) など比較的小さなシン
ボルに適しています。

■ レーザ式ポータブル検証機 REA Scan Check 3n

バッテリー搭載のレーザ式バーコード検証機です。
測定シンボル長140mm (開口径0.50mmの場合175mm) 測定開口径は、
0.15mm/0.20mm/0.25mm/0.50mmです。ITFシンボル、GS1-128、
Code39、GS1 Databarなどの比較的長いシンボルに適しています。

REA Check ER



REA Scan Check 3n



安全に関するご注意

ご使用前に〈取扱説明書〉をよくお読みの上、正しくお使いください

● 社名または商品名等はそれぞれ各社の登録商標または商標です。
● 記載されている内容及び仕様は予告なく変更することがあります。

製造 REA Elektronik GmbH
(ドイツ)

Auto-ID, Network and Integration

Ainix アイニックス株式会社
AINIX Corporation

本 社 〒153-0044 東京都目黒区大橋1-6-2池尻大橋ビルディング
TEL (03) 5728-7500 FAX (03) 5728-7510
大阪営業所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島3-22-20川丸ビル
TEL (06) 6838-3071 FAX (06) 6838-3117
名古屋営業所 〒461-0011 名古屋市東区白壁1-45白壁ビル
TEL (052) 950-7510 FAX (052) 950-7570

<http://www.ainix.co.jp/>